６号様式

排　出　量　削　減　報　告　書

☑ 新規　　□ 変更

（宛　先）　京都府知事

令和8年　7　月　29　日

住所（法人にあっては、主たる事務所の所在地）
京都市南区久世東土川町357

氏名（法人にあっては、名称及び代表者の氏名）
福田建設工業株式会社
代表取締役　福田　明
電話 075　－　932　－7441

主たる業種	土木工事業	細分類番号	6	6	1	0
事業者の区分	主たる業種を元に右記部門から該当するものを選択	☑ 産業部門 □ 業務部門 □ 運輸部門				
計　画　期　間	令和７年４月　～　令和１０年３月					
基　本　方　針	エネルギー効率の向上や廃棄物の削減等を通じて環境負荷の低減に努める。					
計画を推進するための体制	全従業員が温室効果ガス削減を意識し、目標計画の達成に向けて省エネ活動を実践する。					

削減率

		基準年度（R4~6）年度	第１年度（R7）年度	第２年度（　）年度	第３年度（　）年度	３年平均増減率（基準年度比）
温室効果ガスの排出の実績及び削減の目標	温室効果ガスの排出の量					
	事業活動に伴う排出の量	644.8 トン	543.5 トン	トン	トン	パーセント
	グリーン電力証書や非化石証書等の購入によるもの削減量				トン	
	評価の対象となる排出の量	863.4 トン	543.5 トン	0.0 トン	0.0 トン	-79.0 パーセント
	年度ごとの増減率（基準年度比）		-37.1 %	-100.0 %	-100.0 %	
	目標の根拠	目標削減率である４％以上の達成を目指す。				
具体的な取組及び措置の内容	１年目	作業工程の見直し等により、エネルギー使用量の削減に取り組む。				
	２年目					
	３年目					
地球温暖化対策に資する社会貢献活動	環境改善への高い意識を持ち節電・節水、地域清掃の取組の維持、また建設DXへの取組を積極的に行い現場での無理・無駄・ムラをなくし実質的な排出ゴミや排ガスの削減に取り組む。					
特　記　事　項						

注１　該当する□には、レ印を記入してください。特定事業者以外で自主参加される事業者の方は、レ印の記入は不要です。
　２　「細分類番号」とは、統計法（平成19年法律第53号）第２条第９項に規定する統計基準である日本標準産業分類の細分類番号をいいます。
　３　「基準年度」とは、計画期間の前年度又は計画期間の前の３年度の事業活動に伴う排出の量の平均をいいます。